

戦中派と缶チューハイ —アサイラム公園の夏—

著…タケダ 2000GT

B6版・178頁／並製
本体 2,000円＋税

「私はこのタケダくんの小説をあまり時間をおかずに三回読んだことになるが、全く飽きることがなかったのが不思議だ」

山本善行（古書善行堂店主）＊巻末エッセイ

二〇一二年、夏。

ワールド

素敵なのはみだし者たちの公園、缶チューハイ片手の「私」。
それは確かに心を震わす夏だった。

アコースティックギター1本で独自の世界観を表現してきた九州在住のシンガーソングライター・タケダ2000GT。京都・古書善行堂店主の山本善行にその歌詞を「現代詩を読むよう」と評されたタケダが自身の同名楽曲を自ら小説化、ついに満を持して作家デビュー！

書籍化を後押しした古書善行堂の山本を始め、熊本・橙書店の田尻久子やライターの荻原魚雷、南陀楼綾繁ら、著者にエールを送る6名の巻末エッセイを同時収録。

印象的な装丁・挿絵は戸倉弘一郎が担当。巻末に小説の元になった同名曲「戦中派と缶チューハイ」を本作のためにレコーディングし直した新録バージョンが聴けるQRコード付。



タケダ2000GT

福岡在住。よく京都にいる。1974年生まれ。就職氷河期世代だったことを50歳を過ぎて知る。

販売、飲食、測量助手、映写技師、介護職、DTPオペレーター、コールセンター勤務、無職をひとつおろして、現在はギターとキャリーケースを操作しながら九州、西日本のあちらこちらへ歌いに行く。2026年3月時点のマイパワースポットは和歌山と熊本。2024年8月、90年代から書き溜めたブログ、mixi日記、さらには高校一年生のときの日記を適当に抜粋して編んだ『雑文集 あのところ、それから』を自費出版。現在重版二刷、四百部ソールド。知り合いは多いが友達は少ない。

〈書店様へ〉

著者タケダ 2000GT による朗読会やミニライブなど、貴店へお伺いします。ぜひご企画ください。ご相談は虹霓社（コヤ）まで。

「タケダさんの小説に出てくる人々は、世間から簡単には理解されにくいものを抱えているようにけれど、それぞれに自分のリズムを持っています。」

荻原魚雷（古本と肴マーブル店主）

「光り輝くねぐらなど、あろうはずもない。ごはんですよーという懐かしい声も、その声の流れる原っぱも、もう地上からは消え失せて久しい。」

西口徹（編集者）

「私はタケダ氏が歌う曲の歌詞の中ですでに、アサイラム公園の人たちと出会っていたような気がする。」

南陀楼綾繁（ライター）

「人ははみ出すのではなく、はじかれるのだと思う。いまとなつては、公園すら人をはじこうとする。」

田尻久子（橙書店店主）

夏の公園のベンチに座って、ぐだぐだ時間を潰す。正しくなくても生きていて、生きていける。そんな切実な感触が、この物語の底流にある」

原魚雷（ライター）

【寄稿エッセイより】

▶ トーハン、日販、楽天 BN、鎌谷書店ほかどの取次からでもご注文可（返品条件付注文扱い 返品了解：ツバメ出版流通・川人）

▶ ご注文はツバメ出版流通

FAX：03-3721-1922

mail：info@tsubamebook.com
TEL：03-6715-6121

貴店名（番線印）	虹霓社		2026年5月下旬搬入予定	
	冊	戦中派と缶チューハイ	タケダ 2000GT 著	
ご担当：	冊	放浪の唄 ある人生記録	高木護 訳	
		ISBN978-4-911626-02-3 C0093	ISBN978-4-9909252-4-6 C0095	本体 2,000円＋税